



優勝おめでとう!!

医学部バスケット部

今回、第63回西日本医科学生体育大会バスケットボール部門にて、琉球大学医学部男子バスケットボール部は念願である西医体優勝を成し遂げることができました。今回の優勝は男子部だけの力だけではなく、マネージャーさんや女子部、吉見先生、そしてOB・OGの皆様方の支えや応援のおかげで成し遂げたものだと感じております。

部が新体制で始動するときから九山優勝・西医体優勝を目標に日々練習に励んでいました。医学部体育館での練習だけではなく、他の体育館などを借りて練習量を増やし、さらに多くの練習試合もしました。スタメンだけでなく、下級生にチャンスを与えながら試合もしました。そうした中、挑んだ九山では決勝リーグにいたものの、準決勝にて熊本大学に負けてしまいました。

九山で勝てなかった悔しさを胸に、西医体に向けた夏の練習ではこの反省を活かした練習をしました。

そして大会直前まで調整をしていた矢先、台風のため



に予定していた飛行機が欠航になるなど、正直参加できないのではという不安もありました。しかし、手配などを行ってくれた後輩やそのご家族、そして主幹校のおかげで、無事大阪にたどり着くことができ、試合ができる喜びも感じました。

試合を通して感じたことは、試合の中でチームが成長し、どこにも負けないような最高のチームが出来上がり、最終的に勝てるチームになったということです。よくチーム一丸という言葉を目にしますが、今回本当の意味でのチーム一丸というのを感じました。それだけ、全員が集中していたし、本気で勝利を願い、気持ちが一つになれたことが勝因の一つだったと思います。

では最後になりますが、いつも応援してくださっている顧問の吉見先生をはじめ、OB・OGの皆様方、父母の皆様方に深く感謝申し上げます。今回優勝いたしました。今後もがんばっていきますので、これからも応援のほうよろしくお願いたします。

バスケットボール部部长 新屋貴裕 (5年次)

